

評系も擴大されつつある。

○全評系關西地評は全評本部の提唱に隨ひ人民戦線確立運動に向ひつつあり、既に加藤委員長は現在の労働無産協議會を解散し鈴木茂三郎、藤津正道等に新團體を再結成し人民戦線の確立を圖り社大黨との共同闘争に依り新たな活を展開すべき情勢にある。

○来る北海道議員選挙には加藤委員長が応援に繰出しこの結果によりては北海道評議會が結成されるであらう。

九州地方情勢

○九評本部 青年部長 秋本 革次

本部幹部は本年四月の大分製紙工場のストライキで争議費用を收受したとの理由の下に委員長外三名は目

下地方検察局に拘引され本月中旬豫審終結の様様である。

○九州鑛山坑夫組合 争議組織 河上 幾次

日鐵二瀨鐵業所職首に對する對策運動、關東地評第二回大會に×ツセーイヲ發給。鞍手地區協議會結成經過。

下山田坑の家屋問題に就て報告

○熊本一般及福岡地方合同労働組合との連絡

書記長 川上 利徳

全評本部の指令に依り九評は熊本一般労働組合、福岡地方合同労働組合と連絡を取り完全に友誼團體とした將來九評の支配下に直屬せしむる方針である。

○鞍手地區 池上 豊

六月十九日事務所を設置、二十三日組織傳單を直方市